

令和元年5月2日 00428号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】令和元年度第24回北見市総合武道祭6月15日(土)開催決定!



4月24日市武道館研修室に於いて第24回北見市総合武道祭の第1回実行委員会が行われました。会議には各武道団体の実行委員がそれぞれの計画や新たな意見が述べられるなど、当日の武道祭がイメージできる打ち合わせ会議となり、令和元年度初となる第24回北見市総合武道祭開催に向け実行委員会が準備に入りました。※写真は昨年(6/16)に開催された第23回北見市総合武道祭に行われた空手道演武の様子。

小さなお客様! 伊藤慎之甫さんと吉田琴葉さん吉田裕翔くん



吉田琴葉(よしだことは)さん 伊藤慎之甫(いとうしんのすけ)くん 吉田裕翔(よしだゆうと)くんの3人が窓口に来てくれました。伊藤慎之甫さんと吉田裕翔くんは共に8歳で、北見剣心館少年部で剣道を習っています。こちらから「いつから剣道しているの」と聞いてみると、伊藤慎之甫くんが、当時の年齢と月日までも思い浮かべ、年齢から引算をして、「ん〜、2年半ぐらい前からかな」と賢く返答してくれたので驚きました。吉田琴葉(よしだことは)さん11歳は8年

前から剣道を続けています。3人の目標は夏に行われる赤胴大会(第61回「赤胴」少年剣道練成大会)に出場して活躍することで、予選もあるので、出られるよう頑張っているとのこと。ぜひ赤胴大会に出て頑張ってくださいね。(佐藤)

武道振興協会事務所の花シリーズ「セツブンソウ」

セツブンソウは名前のごとく関東地方では2月上旬に花が咲きますが北見では4月上旬に咲きます。普通は白く2~3cmの花が咲きますが、我が家では黄色が咲いています。雪どけとともに可愛い花が咲き春の訪れを教えてください。(渋谷)



連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(5回目)

相下段相星眼等にて向うの面を打つ節ふしというは、向うの切先下りたる所を相圖に打つべし、太刀の上りたる節ふしに打ち出せば、多分相打ちになるものなり。併し向うの切先下りたりとも、大きく振り上げて打つべからず、向うは突かん打たんと構えたる所ゆえ、是非此の方の大きく口の明きたる所へは突きを出すものなり、依って太刀を半ば振り上げて打つべし。勿論一足一刀に深く踏み込みて打つをよしとす。向うの切先に恐れ、半信半疑に打ち出せば、三本目の突きなどに当たるものにて、深く踏み込みて打てば、向うの太刀あまりて、突くこと叶わぬものなり、試めし見るべし。是れ所謂『切り結ぶ太刀の下こそ地獄なれ・・・つづく』